

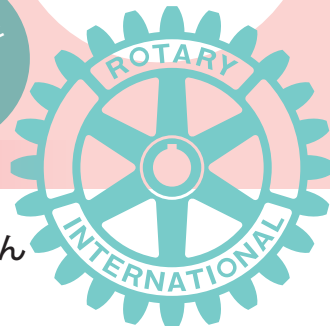


国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 鈴木 邦典  
会長 佐藤 功一  
幹事 鈴木かおる



ロータリー：  
変化をもたらす



第 4 回例会 H.29.7.26 水 ☀

- ▶開会点鐘 ▶ロータリー歌斉唱「我らの生業」 ▶四つのテスト唱和 渡邊万里子さん  
▶ゲスト 佐藤和夫 中央分区ガバナー補佐（郡山北RC）  
吉田喜一 中央分区幹事（郡山北RC） 橋本佳奈子さん（富田幼稚園全体主任）

## 会長挨拶

佐藤 功一 会長

佐藤和夫中央分区ガバナー補佐、吉田喜一中央分区幹事、ようこそおめでとうございます。卓話の宮澤キヨ子さんよろしくお願いたします。今日の例会も楽しきたいと思います。

## 挨拶

佐藤和夫 中央分区ガバナー補佐



イアン H.S. ライズリー R I 会長はテーマを「ロータリー：変化をもたらす」とされ、鈴木邦典ガバナーは、公共イメージアップを活動目標のひとつに掲げています。中央分区では 8 月 5 日のうねめおどりへの参加を初めてお願いしたところ、郡山アーバン RC から多数のご参加をいただきました。昨年から続いている『一本の水路』アニメーション化実行委員会」を設立し、日本遺産に指定された安積疏水の子供向けアニメ化に取り組んでおり、今年度に完成する予定です。ロータリアン以外の名工の方を地区で憲章することになりました。各クラブから 1 名の推薦をいただき、各分区で 1 名を選出することとなります。これも初めてのことです。会員皆様の友情とご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

## 挨拶

吉田喜一 中央分区幹事

ガバナー補佐と共に 10 クラブを訪問しており、今日でワンクールが終わります。それぞれ特色があり、違いがあることを実感しております。報・連・相でガバナー補佐を支えたいと思います。



## 幹事報告

鈴木かおる 幹事

- (1) クラブ奉仕委員会セミナー、米山記念奨学会セミナーのご案内が来ております。
- (2) ガバナーから地区資金委員長の変更の報告がありました。
- (3) 10 月 14・15 日の地区大会のご案内が来ております。多くの出席をお願いします。

## 米山功労者表彰・委嘱状伝達

マルチプル 米山功労者  
(第 3 回) 藤田弘美さん  
(第 5 回) 滝田幸子さん

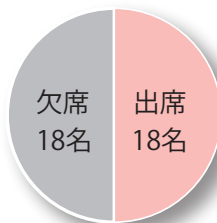


地区米山記念奨学会委員会  
米山記念奨学会選考委員会  
委員長 藤田弘美さん



## 出席報告

向山良作 委員

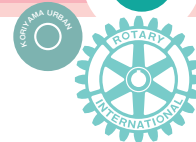


総 員 36名  
出席率 50%  
前回修正率 52.78%

## スマイルBOX報告

佐藤洋子 委員長

- 😊 佐藤和夫様 ▶皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
- 😊 吉田喜一様 ▶1年間よろしくお願いいたします。
- 😊 佐藤 功一 ▶佐藤和夫様、吉田喜一様ようこそ。宮澤さん卓話よろしくお願いいたします。
- 😊 鈴木かおる ▶佐藤和夫様、吉田喜一様ご訪問ありがとうございます。1年間お世話様になります。
- 😊 岩山 慎一 ▶宮澤キヨ子さんのスピーチを楽しみに。
- 😊 宮澤キヨ子 ▶今日はお世話になります！
- 😊 大山三起雄 😊 橋本弘幸 😊 津野順子 😊 小林真砂子
- 😊 佐藤 洋子



## プログラム／会員卓話

## 「心に寄り添う」

## “幼稚園の先生は、子どもにとって初恋の人!”

宮澤キヨ子 広報委員長

富田幼稚園で毎日子どもたちと生活している中で、子どもの心に寄り添う大切さと私の思いなどを、限られた時間ではございますがお話させていただき、皆様にご理解いただければと思います。

幼稚園は文部科学省の管轄で、幼稚園教育指導要領に基づいて教育し、楽しく体験し、活動すること



に重点を置き、きめ細かに保育しております。

最初に富田幼稚園の子どもたちの様子を映像でご覧いただきたいと思います。(DVD 映像鑑賞)

子どもたちの笑顔をご覧になって、元気になられたことと思います。私は毎日、子どもたちの笑顔や、先生方、保護者から元気を頂いて仕事をしております。幼稚園は女性が多く、男性は私の長男の事務長兼副園長と園長だけです。幼稚園の先生は、子どもたちと同じ目線になって笑顔で共感しながらお話を聞きますので、子どもたちにとって初恋の人となるようです。私も初恋の人になれるかと思うのですが、やはり若い先生でないといけないようです。先生方が子どもたちにしっかり寄り添っているから、初恋の人になれるのだらうと感じております。

古来より子どもは宝でありました。万葉の歌人、山上憶良は「銀も金も玉もなにせむに まされる宝 子にしかめやも」と詠まれています。今、私たちの目の前にいる子どもたちは、未来を創り、家庭・地域・国を支え発展させていきます。1300 年以上前から、子どもたちは本当の宝であります。アメリカの教育哲学者ロバート・フルガムは「人生に必要な知恵は、全て幼稚園の砂場で学んだ」と、世界のベストセラーの著書に書いています。子どもたちは遊びながら、五感を通して人生に必要なことをたくさん学び、それが人生の基礎となっていくと言われております。

富田幼稚園は 52 周年を迎え、時代に合わせた経営理念のもとに、建学の精神に基づき、保護者のニーズにも応えられるよう、一人一人の心に真摯に向き合い、愛が感じられる真心保育の幼稚園を目指しております。「すべては子どもたちの幸せのために」。教育目標は「山あり坂ありの園庭で、元気に育つ子どもたちを信じて、対等に、真剣に」です。子どもたちは大人の気持ちを見抜く力があり、動物的本能を持っておりますので、ごまかすことはできません。真剣に向き合って保育をしております。

幼稚園のほかに、幅広い学び、充実のふれあいとして「学校法人宮沢学園のプラスアルファ」があります。宮沢学園音楽教室は、幼稚園生から音大受験生まで、音大卒の講師 7 名が教

えており、会員向山さんも講師の一員です。

ホームクラスは、共働き方のために預かり保育・学童保育で、朝 7 時 20 分から午後 7 時までお預かりしております。プリスクールは、幼稚園に入る前の 2・3 才の未就園児スクールです。宮沢学園幼児音楽センターは、郡山女子大学短期大学部幼児教育学科の非常勤講師をしている娘が担当しております。器楽合奏やピアノを教えており、いろいろなジャンルの音楽を編曲した「現場で生かせる幼児合奏」という本も出しております。

最近は共働き家庭が多くなり、保護者は自分のことでせいっぱいのような気がします。心に余裕のない子育ての中で、子どもの豊かな心が育まれるだろうかと思うことがあります。少しの時間でも子どもたちと向き合い、心に寄り添ってくださいとお願ひすることが多くあります。子どもを理解し、子どもと共に感じ、全てを受け入れることにより、愛されて守られていると感じ、表情や言葉、態度も変わります。顔の表情が穏やかになり、笑顔も出てきます。これは子供だけでなく、大人にも言えることだと思います。子どもたちの心に寄り添っている現場の教職員の心に寄り添うのは、管理職である私ではないかと考え、積極的に教職員の心に寄り添い声をかけています。子どもたちの生き生きした表情を見ることが好きなので、時間があれば幼稚園の中を歩いています。

今後は幼稚園、保育所、認定こども園が併存する時代になります。全国の出生率は 1.43、郡山市は 1.52 です。子ども・子育て支援新制度が始まり、郡山の 33 幼稚園のうち 1 園が認定こども園となりました。ここ 5 年以内には園児数 150 名以内の幼稚園は、0～5 才までお預かりすることができる認定こども園に何園か移行すると思われます。幼稚園の管轄は県ですが、保育園、小規模保育園、認定こども園は郡山市の管轄となります。幼稚園は保護者との直接契約ですので、選ばれる幼稚園として一生懸命に努力しなければ生き残ることはできないと思います。子どもの姿や、教育、保育の質の充実を図ることはこれからも変わらないと思います。

明日がもっと楽しい一日になるように、保護者や教職員も含めて、園児を元気な笑顔で帰宅させたいと思っております。

## ロータリー財団寄付者

■ 佐藤功一 ■ 鈴木かおる ■ 橋本弘幸

## 米山記念奨学会寄付者

■ 津野順子 ■ 橋本弘幸 ■ 佐藤 功一 ■ 鈴木かおる  
■ 白岩邦俊 ■ 宗形千鶴 ■ 大山三起雄

## ポリオ寄付者

■ 橋本弘幸 ■ 鈴木かおる